



ぬ

ぬまふか
沼深き

さくらだひめ
桜田姫の

ものがたり

きくらのものがたり
桜田物語 (龍源院の伝説)

市の南西部にある座間高校や桜田住宅(いちやうたく) 1帯は、かつては沼地でした。ここには悲しい伝説が伝わっています。昔、渋谷高間という武士が住んでいましたが、高間には小桜姫と小柳姫という二人の娘がありました。ある時、小桜姫は後妻の手によって殺され、このことを悲しんだ小柳姫は、桜田の沼へ身を投げてしまいました。旅をしていた高間はこのことを知り、仏門に入るとともに、二人の供養のためにお寺を建てたといわれています。現在、入谷小学校西側の畑の中には、柳の木が植えられています。

ぬ